

SBT 認定取得に向けたコミットメントレター提出のお知らせ

システムズ・デザイン株式会社（本社：東京都杉並区、代表取締役社長：隈元 裕、以下「当社」）は、このたび、パリ協定が定める目標に科学的に整合する温室効果ガスの排出削減目標「Science Based Targets（サイエンス・ベースド・ターゲット、以下 SBT（※1）」を認定する機関「SBT イニシアティブ（以下 SBTi）（※2）」に対してコミットメントレターを提出し、2年以内に SBT 認定取得を目指すことを表明しました。

本取り組みにつきましては、今後もその内容を適切に開示してまいります。

当社は、中期経営計画の基本方針の一つに「SDGs を推進する」を掲げており、今後も、当社グループ全体として企業理念である「ステークホルダーとともに社会の持続的な成長に貢献する」の実現に向け、取引先との連携も活用しつつ、気候変動に伴う温室効果ガス（GHG）排出量削減の推進を進め、持続的な企業価値の向上に取り組んでまいります。

※1 SBT (Science Based Targets)

パリ協定が求める世界の気温上昇を産業革命前より 2°C を十分に下回り、1.5°C に抑える水準と整合するために企業が算出・設定した温室効果ガス（二酸化炭素）排出量削減目標。

※2 SBTi (Science Based Targets initiative)

世界自然保護基金（WWF）、CDP（旧カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト）、WRI（世界資源研究所）、国連グローバル・コンパクト（UNGC）による共同イニシアティブ。

以上

